様式ＶＥ第１号

　年 　月 　日

Ｖ　Ｅ 提 案 提 出 届

（あて先）

岐阜市長　　様

〇〇〇〇特定建設工事共同企業体

代表構成員 　（単体企業の場合は削除すること）

住所

商号又は名称

代表者職氏名

入札参加資格者番号

（仮称）岐阜薬科大学学舎建設工事 ＶＥ提案実施要領に基づき、ＶＥ提案書を提出します。

なお、ＶＥ提案担当者を下記のとおり定めます。

記

|  |  |
| --- | --- |
| 会社名 |  |
| 所 属 |  |
| 氏 名 |  |
| 電話番号 |  |
| FAX |  |
| E-mail |  |

様式ＶＥ第 ２号

|  |  |
| --- | --- |
| 入札参加資格者番号 |  |

Ｖ　Ｅ 提 案 総 括 表

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| ＶＥ  番号  ※1 | 関連  番号  ※2 | 工種・部位※3 | ＶＥ提案の内容と概要 | 提案の効果額（概算）※4 | | | 公開の  可否  ※5 |
| イニシャル  コスト | ランニング  コスト | 合計 |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |

※1：通し番号を付すこと。

※2：併用ができない等、関連のあるＶＥ提案は当該番号を明記し、その内容を「ＶＥ提案の内容と概要」に記載する

こと。

※3：ＶＥ提案書（様式ＶＥ第３号）の記載内容は、「工種」「部位」「ＶＥ提案の内容と概要」と一致させること。   
※4：費目の区分（イニシャルコスト、ランニングコスト、合計）を明示し、区分ごとの効果額を記載すること。

効果額は減少を「▲」、増加を「＋」として表すとともに、1,000万円以上の増減を「Ａ」、100万円以上1,000万円未満の増減を「Ｂ」、100万円未満の増減を「Ｃ」と記入すること。変わらない場合は「同一」と記入すること。

※5：ＶＥ提案の審査結果として公開可能な項目に「〇」、公開不可能な項目に「×」を記載すること。   
注 1：採用が認められた ＶＥ提案を技術提案書及び入札書に反映した際は、契約の一部となることに留意すること。   
注 2：記入欄が足りない場合は、本様式に準じて追加・作成すること。また、必要に応じて枚数を増やすこと。

様式ＶＥ第３号

|  |  |
| --- | --- |
| 入札参加資格者番号 |  |

Ｖ　Ｅ　提　案　書

|  |  |
| --- | --- |
| ＶＥ番号※1 |  |

|  |
| --- |
| 要求水準書又は基本設計図書等の該当箇所： |
|  |

※１：VE 提案総括表（様式VE第２号）の番号と一致させること。

※２：VE提案の内容については、要求水準書、基本設計図書等の該当箇所を明記すること。

様式ＶＥ第 ４号

|  |  |
| --- | --- |
| 入札参加資格者番号 |  |

採　用　Ｖ　Ｅ 一　覧　表

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| ＶＥ  番号  ※1 | 工種・部位 | ＶＥ提案の内容と概要 | 提案の効果額（百万円）  ※2 | 技術提案書への記載  ※3 |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |

※1：発注者から提示するＶＥ提案採否一覧表と同じ番号で記載すること。

※2：効果額は減少を「▲」、増加を「＋」として表し、100万円単位で記入すること。変わらない場合は「同一」と記入すること。

※3：技術提案書に記載した項目に「〇」を記入すること。

注 1：採用が認められたＶＥ提案を技術提案書及び入札書に反映した際は、契約の一部となることに留意すること。

注 2：記入欄が足りない場合は、本様式に準じて追加・作成すること。また、必要に応じて枚数を増やすこと。

注3：技術提案書とともに提出すること。